

New Rays English Communication II Revised Edition

ご採用検討時の観点および内容の特色

	観 点	内 容 の 特 色
トピック・内容 の選択・扱い	<ul style="list-style-type: none"> ■学習指導要領に基づき、英語コミュニケーションIIで到達すべき目標を実現するために、適切なトピック・内容を過不足なく取り上げている。 ■生徒が学習する上で支障のないよう、基本的事項を示すなど、適切な配慮がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって身近な話題（文房具、塩、スマートフォンなど）から社会的な話題（データ科学、人権、環境など）までを取り上げ、生徒が主体的に4技能5領域の活動をバランスよく行えるよう配慮されている。 ・1レッスンが4パートで構成されており、テンポよく学習することができる。また、課末には通読用英文を掲載しており、音読や速読の活動を行うことができる。 ・課末の活動では、丁寧に段階を踏んだ形式を取り入れるなど、無理なく活動が行えるよう、配慮されている。
トピック・内容 の構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ■効果的な学習が行えるよう、系統的、発展的に構成されている。 ■組織ごとに、適切な分量が扱われている。 ■中高接続に対し、適切な配慮がなされている。 ■弾力的な取り扱いに対し、適切な配慮がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本課（全10課）の題材は、日常的・社会的、文・理、国や地域、男女や人種のバランスを考慮した配列になっている。 ・本課以外にも英文を味わい、楽しむためのREADING PASSAGEを収録している。また、巻末のSkills for ～のコーナーではプレゼンテーション、ディベート、ライティングにターゲットを絞った活動ができるようになっている。 ・中学および高1で学習した文法事項も丁寧に扱っている。また、本課に入る前に「単語を関連づけて学ぼう」のコーナーを設け、英語学習におけるポイントを解説している。
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ■用語・記号の表記は適切か。 ■生徒の理解を助け、自学自習をしやすいよう、適切な配慮がなされているか。 ■周辺教材およびデジタル教材に円滑に展開できるよう、工夫、配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・用語・記号は1冊を通して統一されている。 ・教科書のQRコードから本文や新語の音声を聞くことができ、自学自習をしやすいように配慮されている。 ・教科書での学習を支援する生徒用教材およびデジタル教材、指導書が豊富に用意されており、効果的な学習・指導ができるよう、配慮されている。
印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> ■活字および図版の大きさ、鮮明さは適切か。 ■紙の質、製本は1年間の使用に耐えうるほど丈夫か。 ■環境保全および生徒の特性に対し、適切な配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活字および図版は見やすく、鮮明である。 ・表紙および本文の紙は丈夫で、開きやすく、長期間の使用に耐えうる。 ・本文用紙には環境にやさしい用紙を使用し、印刷には植物油インキを採用している。また、全体のデザインとフォントはユニバーサルデザインに配慮している。
総合的な特徴	<ul style="list-style-type: none"> ■上記の内容を総合した、本教科書の特徴 	<p>幅広いジャンルの題材を読み、それについての自分の考えを述べたり、話し合ったりするという活動を無理なく行える構成となっている。また、活動の中で文法を身につけるなど、新学習指導要領に沿った活動を行うことができる。</p>